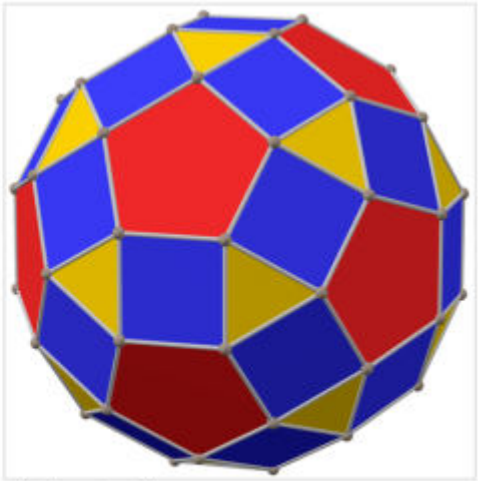
WIKIPEDIA
25 years of the free encyclopedia

J:¥Zometool - コネクタは菱形二十面十二面体.pdf

ゾームツール

Zometoolは、 Steve Baer （ Zome建築の創始者） 、アーティストのClark Richert、Paul Hildebrandt（現在のZometoolのCEO）、共同発明者のMarc Pelletierのコラボレーションによって作られた組み立てセットのおもちゃです。[1][2][3] Zometool, Inc.によって製造されています。同社によると、Zometoolは主に子供向けに設計されました。Zometoolは、数学や物理学を含む他の分野でも使用されています。たとえば、ペンローズタイリングなどの非周期的なタイリングは、Zometoolを使用してモデル化できます。この学習ツールは、発明家兼デザイナーのSteve Baer、彼の妻Holly、および他の人たちによって設計されました。

Zometoolプラスチック製組み立て玩具セットは、コロラド州ロングモント郊外に拠点を置く同名の非公開企業によって製造されており、Baerの会社ZomeWorksから発展したものです。その構成要素は、さまざまな色の小さなコネクタノードと支柱です。コネクタノードの全体的な形状は、各面が小さな穴に置き換えられた不均一な小さな菱形二十面体です。支柱の端はコネクタノードの穴に合うように設計されており、さまざまな構造を合成できます。3種類の支柱の形状をコード化するというアイデアは、Marc PelletierとPaul Hildebrandtによって開発されました。「ボール」、つまりノードを作成するために、PelletierとHildebrandtは、金型を形成するために結合する62本の油圧ピンのシステムを発明しました。最初のコネクタノードは、1992年4月1日に金型から出現しました。[3]



菱形二十面十二面体

Rhombicosidodecahedron

